

## 株式会社アースワン 行動計画

職員が能力を十分発揮し、仕事と生活の調和（両立支援）を図り、職員が働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

計画期間 平成28年9月1日から平成33年8月31日までの5年間

### 1 雇用環境の整備に関する事項。

(1) 妊娠中の労働者及び子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立等を支援するための雇用環境の整備。

内 容

目標1 男性の育児休業取得を促進するための措置の実施事項について周知する。  
計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上にする。  
男性職員・・・計画期間中に1人以上取得を目指す。  
女性職員・・・取得率を80%以上にする。

(対策)

- ①平成28年9月から男性も可能な限り育児休業を取得するように周知するための資料を整備し、周知・啓発を実施する。
- ②制度に関する知識習得のための研修会を実施する。

目標2 計画期間内に、職員が始業・終業時刻の繰上げ又は繰下げの制度を希望する場合に利用できるように周知する。

(対策)

- ①平成28年9月から職員への意見・要望調査を行い検討する。
- ②回覧・ミーティング等を活用して職員に対して周知・啓発を図る。

目標3 育児・介護休業法に基づく育児休業等、雇用保険法に基づく育児休業給付、労働基準法に基づく産前産後休業などの諸制度を周知する。

(対策)

- ①平成28年9月から育児休業制度を周知するための資料を整備し、職員に対して周知・啓発を実施する。
- ②回覧・ミーティング等を活用して職員に対して周知・啓蒙を図る。

(2) 働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備。

目標4 所定外労働を削減するため、ノー残業デーを設定し実施する。

(対策)

- ①平成28年9月から所定外労働の現状を把握する。
- ②社内検討会を開き、その内容を回覧・ミーティング等によって職員へ周知する。

**★事業を利用して・・・ 株式会社 アースワン**

仕事と家庭の調和、仕事と子育ての両立がいかに重要かを認識することができました。会社の取り組みとして、育児休業等が取得し易い組織体制の整備を行っていきたい。育児休業が取得し易い体制の整備を行うと共に、他の各種休暇制度の活用も積極的に推進していきたい。

**★次世代育成サポートアドバイザー 祝 修二**

会社の仕事と子育ての両立支援及び仕事と家庭の両立支援に対する積極的な取り組みを感じました。全てに取り組むのではなく、できることから計画してみてもどうかを提案しました。労使双方がお互いに協力して積極的な取り組みを期待いたします。職員の要望をできるだけ考え、働きやすい職場環境を作ろうと思っています。